

# 柑芦会 本部 ニュース

第 39 号 2023. 6



国立大学法人  
和歌山大学

—そして ここから—



## 1. 本部だより①

### 柑芦会の理事会と、財団の理事会・評議員会を開催しました

柑芦会では、毎年5月に理事会と一般財団法人和歌山大学経済学部後援会（略称財団）の評議員会・理事会を同時開催しています。コロナ禍などのため過去3回はZoomを使ったオンライン開催でしたが、本年は4年ぶりに対面式で開催できました。日程は5月20日（土）の13時からで、会場は大阪市内のホテル阪神でした。

出席者は、柑芦会と財団を合わせて46名で、来賓としては、今年4月に就任された本山 貢（みつぎ）新学長と同じく4月に初の女性で就任された金川（かながわ）めぐみ経済学部長のお二人でした。

7名の新役員の紹介のあと北村会長を議長として進められた会議での議事は、柑芦会と財団共に2022年度事業報告と決算案、2023年度事業計画と予算案などの承認、並びに役員の辞任と承認などでしたが、これに加えて支部活性化支援委員会の辻 均委員長から活動報告が行われました。これに続いては、京滋支部の清水聖心新支部長と姫路支部の黒田敏行新支部長の紹介を行い、さらに今回は久しぶりの対面式ということもあって、出席14支部の各支部長から「支部の近況報告」を行い、お互いの取り組みや課題の共有を行っていただきました。

会議の最後では、北村会長から「経済学部創立100周年記念事業」についての概要説明と、「会員名簿」作成へのご理解・ご協力をお願い、新入会員からの「入会金」の低減傾向に対する対策案の事例の紹介などが行われ、16時半からは出席者全員による交流会に移りました。

交流会では、垣見副会長（東海支部長）の開会挨拶に続いて、会食と懇親が始まり、会議では発言の機会がなかった方も含めて全員から一言スピーチをいただいたりして和やかな雰囲気のもとに久々の交流を深めていただきました。

また感想を求められた本山学長からは、学内に和歌山大学同窓会（略称「全学同窓会」）のための専用室を設置する構想がもらされ同窓会重視のお考えが表明されました。また金川学部長からは、日ごろの柑芦会からの支援に対するお礼のことばと共に全国の柑芦会役員の結束と母校愛を強く感じた、との感想をいただきました。お二方は、今後開催予定の各支部の総会へもできるだけ参加されることのお考えも表明されました。

最後は平林副会長（神戸支部長）の開会挨拶で交流会を終えました。



本部席(左から、垣見氏、平林氏、小林氏) (左から、北村氏、糸川氏、坂本氏)



北村会長



本山学長



金川学部長



理事会・評議員会の会場



垣見副会長



交流会の様子

## 2. 本部だより②

### 全学同窓会の理事会、および経済学部との懇談会の実施報告

6月3日に和歌山大学で「和歌山大学同窓会（略称、全学同窓会）」の理事会が開催されました。これは4学部の同窓会を束ねる合同体のような組織であり、毎年6月に理事会を、10月のホームカミングデーの日に総会を開催しています。会長は、4同窓会の会長の中から互選することになっており、現在はシステム工学部同窓会の会長が全学同窓会の会長を務め、他の3同窓会の会長は副会長を務めています。柑芦会としては、青柳顧問、北村会長のほか5人の副会長が理事として出席しています。

今年の理事会は、例年の理事会とは少しだけ様相が異なりました。というのは、議題が恒例の昨年度決算報告と今年度の事業計画・予算案の検討・承認だけでなく、和歌山大学や全学同窓会を取り巻く諸課題について共通認識を図ることや、理事会運営のあり方についての議論も出されたからです。

この背景には、現状の理事会運営について疑問を感じた北村柑芦会長が全学同窓会の副会長として会長と副会長に事前に問題提起をし、これに関する会長副会長会議が前週の5月27日に開催されて議題検討をしていたことがあります。同窓会を重視する意向を示されている本山学長も5月27日の会議に出席され、同窓会に対する期待を表明しておられましたが、それを受けての理事会となったわけです。

理事会当日では、今後取り組むべき課題として、ホームカミングデーの活性化や、大学と学生への支援策、各同窓会間のコミュニケーションの活発化、全学同窓会としての広報活動の充実強化などが取り上げられて、参加者に共有されました。

これに加えて、4つの同窓会からそれぞれの組織体制や活動内容について紹介があり、構成年代層や入会金、年会費などいくつもの相違点があることなどについて知る機会となりました。相互理解は、お互いの違いを知りそれを認め合うことから始まることを再認識した次第です。

終了後は、柑芦会選出の理事の皆さんは経済学部棟に移動し、経済学部長や副学部長など執行部の方々との定期懇談会に出席しました。第61回となる今回は顔ぶれがかなり入れ替わったため、お互いの自己紹介のあと、柑芦会からは大学と学生に対する支援の計画やそのための予算計画についてご説明し、学部側からは学内外における教育・研究の推進状況、新入生の構成や、卒業生の就職状況などについてのご説明をいただきました。

母校のブランド力を高め、母校愛を育むことの大切さと、それに貢献していく責任を改めて噛みしめた一日となりました。



22年春に大規模改修工事を終えた経済学部棟  
(現在の名称は、西3号館)



経済学部棟1階の「キャンパススクエア」  
琉球畳が敷かれ、学生たちが共同作業や歓談をする  
スペースとして大いに活用されている

### 3. 事務局より

#### メールアドレスを登録しましょう

この「本部ニュース」だけでなく、柑芦会全体や各支部、大学の情報などをお伝えするメルマガなどをお届けするためには、皆さまのメールアドレスが必要です。アドレスが常に最新のものになっているよう、転勤やパソコンの買い替えなどによりメールアドレスを変更された場合にはお忘れなく本部のアドレス帳に登録をお願いいたします。

登録方法は、下記の柑芦会本部へのメール連絡、または柑芦会のホームページの中の「住所異動・変更」欄への書き込みにより行ってください。

また、同期や和歌山大学卒業の友人などでまだアドレスを未登録の方がおられることに気づかれましたら、上記の方法でアドレス登録をされるようお伝えください。

ご協力をよろしくお願いいたします。


\*\*\*\*\*

和歌山大学経済学部同窓会      柑芦会   本部   事務局

〒540-0012 大阪市中央区谷町 4-4-17      ロイヤルタワー大阪谷町 207 号

Tel : 06-6941-4986      Fax : 06-6947-7925      E-Mail : [honbu@kourokai.org](mailto:honbu@kourokai.org)



「柑芦会ホームページ」QR コード 

「柑芦会ホームページ」      (公開サイト)      <https://dousoukai.site/kourokai/>



フェイスブック      「柑芦会オフィシャルページ」

(非公開グループ)

\*\*\*\*\*